

【議事録機能 利用規約】

本規約は、記録機能（以下「本機能」という。）の利用に関する条件を本機能の利用者（以下「利用者」という。）と本機能上に記載された運営会社（以下「当社」といいます。）との間での本機能の利用に関する規約（以下「本規約」といいます。）を定めるものです。

第1条（本規約）

1. 本規約は、本機能が搭載される DX ツールの利用規約（以下「原利用規約」といいます。）の一部を構成するものとします。
2. 本規約に定めなき事項について、原利用規約に定めがある場合、原利用規約の定めが適用されます。
3. 本規約と原利用規約に異なる定めがある場合、本規約が優先して適用されます。
4. 本機能では、Google,Inc（以下「Google 社」といいます。）の提供する Cloud Speech-to-Text を利用します。利用者は、Google 社が定める Google Cloud を利用するために必要となる規約（規約の名称に関わらず、Google 社が定め GoogleCloud 利用規約をはじめとする規約の全てが対象となります。）に同意し、遵守の上、本機能を利用するものとします。

第2条（本規約への同意）

利用者は、本規約に同意のうえ、本機能を利用するものとします。なお、利用者は、本機能の利用により、本規約に同意したものとみなされます。

第3条（本機能）

1. 本機能は、利用者が、本機能上に商談記録等の音声ファイル（以下「音声ファイル」といいます。）をアップロードすることで、利用者が音声ファイルの音声のテキストデータを補助することを目的とするものです。なお、本機能は、音声ファイルの音声のテキストデータ化において完全性、正確性を保証するものではありません。
2. 利用者は、本機能の利用のために、利用者により以下の設定が必要です。
3. 当社は、利用者が本機能の利用に際して、法令、原利用規約、本規約に違反し、あるいは違反するおそれがあると認めた場合、その他の業務上の必要がある場合、利用者に予め通知することなく、本機能の利用を制限することができます。なお、この場合、本機能が DX ツールの一部である場合、DX ツールの利用を制限する場合があります。

第4条（Google アカウントの設定と料金）

1. 本機能の利用には、利用者の Google アカウントによる GoogleCloud への所定の設定が必要となります。
2. 本機能の利用には、Google 社への料金の支払いが必要となり、利用者は、利用者の事

業の用途に利用するクレジットカードの登録が必要となります。

3. 本機能の料金は、DX ツールの利用料金とは別に、以下の料金のお支払が必要となります。

- ① 毎月60分迄は無料で利用できますが、1か月あたり60分を超過した場合、15秒ごと（切上げ）に Google 社所定（以下 URL ご参照ください。なお、下記 URL は2021年10月現在の URL であり、Google 社の事情により変更となる場合があります。）の料金の支払いが必要となります。

https://cloud.google.com/speech-to-text/pricing?hl=ja#google_cloud_platform_costs

- ② 前項に関わらず、Google 社の規定の変更により、料金や課金時間の単位について変更となる場合があります。

第5条（使用の許諾）

1. 当社は、利用者が本機能を利用することについて、本規約及び原利用規約を遵守することを条件として、第3条第1項に定める本機能の目的の範囲のみで、利用者が本機能を利用することにつき、非独占的な使用を許諾します。
2. 前項の使用許諾により、本機能に関する知的財産権その他の当社が保有する権利は移転されません。また、利用者は、本機能の利用について、本機能の貸与、譲渡、リース、再使用許諾、改変、複製、翻案などの行為はできません。
3. 前項に関わらず、利用者が、本機能を利用し、音声ファイルのテキストデータ化を実施することを命じた従業員（雇用契約の有無に限らないものとし、以下「従業員」といいます。）に関しては、本機能の使用の再許諾することができるものとします。この場合、利用者は、当該従業員に対し、利用者は、当該従業員の本機能上での行為について、本規約を遵守するよう監督する義務があり、本機能上で行われた全ての行為について、利用者は一切の責任を負うものとします。

第6条（音声データ）

1. 利用者は、本機能を利用するにあたり、利用者が事業のために録音し、利用者が著作権を有する、またはテキストデータ化をすることにつき許諾を得た音声データについて本機能上で利用するものとします。
2. 利用者は、本機能を利用する音声データの取得に関する録画・録音に関する全ての法律を遵守するものとします。

第7条（ID・パスワード）

1. 利用者は、本機能に必要な ID 及びパスワードの管理について、自己の責任により管理するものとし、第三者に貸与、譲渡、漏洩、開示、または、これらを第三者に容易にせしめる態様にて管理してはならないものとします。

2. 利用者は、従業員の ID 及びパスワードについても、前項と同一の管理をするよう監督する義務を負うものとします。また、従業員の ID 及びパスワードについて、不正であるか否かに関わらず、第三者の使用があった場合、当社は何らの責任を負いません。
3. ユーザーの ID 及びパスワードにおいてなされた行為につき、当社は、利用者が行ったものとみなします。

第 8 条（利用者の使用許諾）

1. 利用者（従業員も含みます。本条において、以下同じ。）は、本機能上で作成した情報について、当社及び当社が本機能に関し提携する第三者に対して、本機能のホスト及びシステムに保存、バックアップのための複製を行うための使用を許諾します。この許諾には、著作権の利用許諾も含まれます。
2. 前項に関し、当社は、利用者が独自に作成した契約書等の知的財産権について、何らの主張を行いません。また、前項の本機能に関し提携する第三者に対しても、同様とする措置をとるものとします。

第 9 条（個人情報）

当社は、お客様の個人情報を、当社の個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に従って適切に取り扱います。

第 10 条（契約解除）

1. 当社は、原利用規約に定めるものの他、利用者が本機能の利用様態が、公序良俗に反し、もしくは、法令等に違反、またはその恐れがある利用様態であると当社が判断した場合、利用者に対し、事前に通知することなく、利用者に対する本機能及び本機能の搭載されたツール等の利用の全部又は一部の停止、又は、これらの利用に関する契約を解除することができます。
2. 当社は、原利用規約の契約解除条項、もしくは前項に関わらず、当社が本機能の継続が困難であると認めたときは、利用者に対して、契約の解除にかかる通知をし、通知から 14 日が経過した日をもって、本規約に基づく利用者との間の契約を解除することができる。

第 11 条（本機能の仕様の変更）

1. 当社、前条に定めるほか、理由の如何を問わず、利用者に対し、14 日前の事前の通知を行うことをもって、本機能の仕様の変更、追加、一時停止、または全部もしくは一部の中止・廃止をすることができるものとします。
2. 前項に関わらず、緊急の必要性がある場合の、機能の全部または一部の中止・廃止、もしくは本機能の重要な部分にかからない軽微な変更については、事前の通知なく行う

ことができるものとします。

3. 前二項に基づく本機能の仕様の変更、追加、一時停止、または全部もしくは一部の中止・廃止について、利用者に損害が生じた場合にも、当社は一切の責任を負わないものとします。

第12条（禁止行為）

1. 当社は、原利用規約において禁止行為（禁止行為条項に定めるか否かに関わりません。）として定めるものの他、以下の各号に定める行為を行ってはならないものとします。
 - (1) 第三者の著作権を侵害する行為
 - (2) 第三者のプライバシーを侵害する行為
 - (3) 第三者の名誉・信用等を侵害する行為
 - (4) 事実に反する情報を提供する行為
 - (5) 犯罪的行為または犯罪的行為に結びつく行為
 - (6) 事業の用途ではない音声ファイルを本機能上で利用する行為
 - (7) 不正または不法に取得した音声ファイルを本機能上で利用する行為
 - (8) 当社または第三者に対する迷惑行為
 - (9) 第三者のために本機能を利用する行為
 - (10) 利用者の事業以外の目的で本機能を利用する行為
2. 原利用規約の禁止行為及び前項の禁止行為に掲げる行為のいずれかの行為がなされた場合、当社は、当社の判断に基づき、利用者に対して、本機能の一部又は全部の利用停止の措置を行います。当該措置により、利用者が被った損害について、当社は一切の責任を負いません。なお、本条に基づく利用停止について、当社は、利用者に対する通知及び措置を執った理由の開示を行う義務を負いません。

第13条（免責）

1. 利用者は、本機能を利用者の責において利用するものとし、本機能の利用の結果（相手方、第三者と生じたトラブルを含みます。）については、利用者が一切の責任を負うものとし、当社は一切の責任を負いません。
2. 利用者は、本機能を利用して、音声のテキストデータ化を行うものについて、完全性を保証するものではありません。
3. 当社は、本機能（本機能と連携する他事業者のサービス、ツール、機能を含む）の変更、中止、または終了、及び本機能の関連設備（サーバー、通信環境、ソフトウェア、プログラム等）の点検、修理、補修のため、または事故等による停止により、利用者に損害が生じたとしても、一切の責任を負いません。
4. 当社は、利用者が本利用規約の定めに関わらず、原利用規約または本機能が搭載されるツールに搭載される本機能以外の機能に関する規約等の定めにより、本ツールの利用

ができなくなったことに起因し、本機能が利用できなくなった場合についても、これに伴い、利用者に生じた損害について、当社は何ら一切の責任を負わないものとします。

5. 当社は、利用者が Google 社に対して本機能の利用に関する支払いを怠ったことにより、または Google 社の規程に違反したことにより Google 社によりサービス停止措置等を実施されたことに起因して、本機能の利用に障害が生じた場合（利用できない等）について、何らの責任を負わないものとします。
6. 本機能に関する規約（原利用規約、本規約、及び他事業者サービスの規約等）に定める免責条項が適用されない等の理由により、当社が利用者または第三者に対して責任を負うべき場合、その賠償額は、いかなる場合でも、利用者が本機能の利用を維持するために、当社または本機能の利用の維持のために利用者が保守契約を締結する場合は、当該保守会社に支払った対価の額を上限とすることを、当社及び利用者は予め合意します。

第 14 条（契約終了時の扱い）

利用者が、理由の如何に関わらず、利用者と当社の本機能に関する利用契約が終了した場合（本機能の搭載されるツールの利用契約が終了した場合を含みます。）、利用者は、本機能のアカウントに関する一切の権利を失うものとします。

第 15 条（本規約の変更）

1. 当社は、原利用規約の定めのとおり、本規約を変更することができます。
2. 前項に関わらず、法令上、利用者の同意が必要となる変更を行う場合は、当社が適用と判断した方法により同意を得るものとします。なお、この場合も、利用者が当社からの通知において指定された期日以後に本機能を利用した場合には、法令上その効力を否定される場合を除き、変更後の本規約に同意したものとみなされます。

以上

2022 年 12 月 1 日確定版